

## 平成23年度第2次札幌新まちづくり計画事業進行調書(その1)

施策体系コード	1-2-3	5-1-2	事業名	佐藤忠良関連施設整備事業
担当	観光文化局文化市民文化課 木村 Tel211-2261			
全体計画				
事業内容	<p>日本を代表する彫刻家である佐藤忠良氏に関連する施設を、芸術の森野外美術館敷地内に建設するとともに、施設内に展示する作品を購入する。</p> <p>建設する施設については、佐藤忠良氏が子どもをモチーフとした作品を数多く制作していることや、絵本の挿絵などを描いていることから、「佐藤忠良と子どもの世界」をコンセプトに、収蔵作品を展示するギャラリー機能と、子どもたちを中心とする市民が創作活動を体験することができるワークショップ機能を併せ持った体験型ギャラリー施設とする。</p> <p>収蔵作品については、子どもや家族に関わる作品を中心に、札幌に相応しい作品を選定する。</p>		＜年度別の事業内容＞	
			<p>平成19年度</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・建設予定地にあるレストハウスの撤去</li> <li>・建物の実施設計</li> <li>・作品購入</li> </ul> <p>平成20年度 (施設オープンまで)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新築工事</li> <li>・作品購入</li> </ul> <p>(施設オープン後)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・札幌芸術の森指定管理者による管理運営及び、ワークショップ等事業の実施。</li> </ul>	
事業内容・量・場所・規模・件数等	平成19年度事業内容(決算)		平成20年度事業内容(決算)	
	<p>建物の建設に向けて、諸準備を行った。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 レストハウス撤去工事</li> <li>2 施設建設についての実施設計</li> <li>3 施設のコンセプト等の検討</li> <li>4 購入作品の選定及び作品購入</li> </ol>		<p>建物を建設し、平成20年9月27日にオープンした。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 新築工事</li> <li>2 作品購入</li> <li>3 備品購入</li> </ol> <p>＜施設運営＞ 施設オープン後には、施設の管理運営を行い、施設の設置目的を達するために、主に子どもを対象としたワークショップ事業等を実施し、作品の鑑賞や創作活動を体験する機会を提供した。</p>	
事業内容・量・場所・規模・件数等	平成21年度事業内容(決算)		平成22年度事業内容(決算)	
	/		/	

## 平成23年度第2次札幌新まちづくり計画事業進行調書(その2)

施策体系コード	1-2-3	5-1-2		事業名	佐藤忠良関連施設整備事業		
<b>達成目標の状況</b>							
項目	18年度末 (現 状)	19年度末 (実 績)	20年度末 (実 績)	21年度末 (実 績)	22年度末 (実 績)	22年度末 (目 標)	
施設開設	-	解体・設計・ 作品選定	開設	/	/	開設 (20年度)	
<b>市民・企業等との協働の状況(市民・企業等の参加、支援、協力の状況)</b>							
<p>■市民との連携、市民参加 平成19年度は、施設完成後に実施する事業内容の検討の参考とするため、造形教育連盟に意見を伺ったほか、近隣の小学生を招いてワークショップを行い、新しい施設に対する希望調査を行った。 平成20年度は、施設完成後に子ども向けのワークショップ事業等を実施し、参加者へのアンケート調査を行い、その結果を事業内容の検討に活用している。</p> <p>■企業等との連携・協働 [資金協力](該当なし) [人材協力](該当なし) [情報協力](該当なし) [その他の協力](該当なし)</p> <p>■市民・企業等が参加しやすい環境づくり 施設で行うソフト事業については、情報誌やホームページなどで情報提供している。</p>							
<b>評 価 ( 成 果 )</b>			<b>課 題</b>				
<p>平成19年度は、本市が建設する建物にふさわしいコンセプト等の検討を行い、それに沿って実施設計を行った。また、建設予定地のレストハウスを解体し、新築工事に向けて準備を行うなど、当初の計画通り実施した。 平成20年度は、新築工事、作品・備品購入を行い、当初計画通り施設をオープンした。</p>			<p>施設を活用し、子どもたちが文化芸術を身近に感じ、豊かな感性を育むような魅力的な事業を展開していく必要がある。</p>				
<b>今 後 の 事 業 の 予 定 ・ 方 向</b>							
<p>本施設は、平成20年度に竣工しており、完成後は札幌芸術の森の指定管理者である財団法人札幌市芸術文化財団が管理運営を行っている。</p>							

## 平成23年度第2次札幌新まちづくり計画事業進行調書(その3) (単位:千円)

施策体系コード		1-2-3	5-1-2	事業名	佐藤忠良関連施設整備事業		
事業費の推移							
項目		19年度	20年度	21年度	22年度	計	
計画	事業費	112,100	245,900	0	0	358,000	
	財源内訳						
	国・道支出金	0	0	0	0	0	
	市の債	0	86,000	0	0	86,000	
	その他の	0	0	0	0	0	
	一般財源	112,100	159,900	0	0	272,000	
予算	事業費	112,100	236,200	0	0	348,300	
	財源内訳						
	国・道支出金	0	0	0	0	0	
	市の債	0	0	0	0	0	
	その他の	0	123,500	0	0	123,500	
	一般財源	112,100	112,700	0	0	224,800	
実績	事業費	110,738	222,414	0	0	333,152	
	財源内訳						
	国・道支出金	0	0	0	0	0	
	市の債	0	0	0	0	0	
	その他の	0	112,753	0	0	112,753	
	一般財源	110,738	109,661	0	0	220,399	
事業費の進捗率		(H19実績+H20実績+H21実績+H22実績) / (計画事業費)				93.1%	
計画との差異(予算・実績・事業内容・規模・時期等)							
《全体》							
[19年度]							
[20年度] 当初予定通り、20年度にオープンした。事業費の差額は、契約差金等。							
[21年度]							
[22年度]							